

令和 8 年 9 月 26 日

脱穀・粃摺り・精米を体験！「おむすびレンジャー」収穫祭を開催

J A全農いばらきといばらきコープは9月26（土）、ポケットファームどきどき茨城町店で、「田んぼのがっこう」おむすびレンジャー収穫祭を開催し、11家族35名が参加しました。



この取り組みは、田植えから収穫まで、バケツ稲作りを通して稲が成長する過程を観察することで、子どもたちに農産物を作る喜びや食べる事の楽しさ、大切さを体験してもらうことを目的としています。

今回は、田植え（5月）、中間点検（7月）に続く3回目の交流会です。参加者は4カ月間育てた稲を持ち寄り、脱穀・粃摺り・精米の過程を手作業で体験しました。



精米作業ののち、炊き立ての新米コシヒカリでおむすびを作りました。おむすびと豚汁を食べながら、田植えから収穫までの苦労や楽しさを全員で振り返りました。



「毎日の水やりが大変だった」「最初は興味が薄い様子だったが、稲が育つにつれて積極的に世話をするようになった」「去年はスズメに食べられてしまったが、今年は無事に育った」「稲穂が光って見えた」などの声が聞かれました。

最後に校長先生を務めたＪＡ全農いばらき西野慶管理部長より、各ご家族に修了証を手渡しました。

ＪＡ全農いばらきは、今後もいばらきコープと連携し、食の未来を支える子どもたちに農業や食べることの大切さを伝えていきます。



県本部でもバケツ稲を育てました。

田植えから収穫までを記録した Instagram もご覧ください➡

